

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	デッサン基礎1	
科目基礎情報							
開設学科	マンガ・アニメーション科四年制		コース名	全コース		開設期	前期
対象年次	1年次		科目区分	必修		時間数	90時間
単位数	3単位					授業形態	実習
教科書/教材	教員・卒業生の参考作品、各種モチーフ等。						
担当教員情報							
担当教員	伊藤 泰雅・青木 聖吾			実務経験の有無・職種		有・画家	
学習目的							
素描(デッサン)に於ける「ものの見方、表現方法」の基礎的な知識・技術を習得し、的確に描画できる実力を備える。							
到達目標							
描画材料の使用法に始まり、素描の基礎の基礎から学ぶ中で、癖なく、正しい素描の表現を出来るようになる。 次年度の応用へ向けて基礎的な描写力を備え、知識・技術を学ぶだけでなく完成まで描き切れる集中力の持続力も備えられるようになる。							
教育方法等							
授業概要	人物・静物・風景のモチーフを中心に初歩的でシンプルな課題から制作し、徐々にモチーフの難易度を上げて行く。 1回(3時間)で終わるモチーフも有れば2回続けて(6時間)制作するモチーフも有る。 導入では全体に向けて解説をし、制作中は個人指導を主体とする。 作品ごとに最後は講評会を全体で行うか、成績採点後の返却時に個別に指導をする。						
注意点	苦手意識があっても手を止めず描き続ける事が重要。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	課題	80%	課題の完成度、レベル、理解度を総合的に評価する				
	授業態度	20%	作品制作への積極性を評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	ガイダンス / グラデーション			様々な濃さの鉛筆を使いグラデーションを制作する事が出来る			
2回	立方体			立方体の形態、陰影を的確に描けるようになる			
3回	ブロック			ブロックの形態、陰影、質感を的確に描けるようになる			
4回	石膏球体 /午後から りんご			球体の形態、陰影、リンゴの形態、陰影、固有色、質感を描けるようになる			
5回	石膏円柱			円柱の形態、陰影を描けるようになる			
6回	空き缶			空き缶の形態、陰影、固有色、質感、レタリングを描けるようになる			
7回	ティッシュ箱			ティッシュ箱の形態、陰影、固有色、質感、レタリングを描けるようになる			
8回	カボチャ ①			カボチャの形態、陰影、固有色、質感、レタリングを描けるようになる①			
9回	カボチャ ②			カボチャの形態、陰影、固有色、質感、レタリングを描けるようになる②			
10回	ワイングラス			ワイングラスの形態、質感、を描けるようになる			
11回	手のデッサン（B3画用紙使用）			手の骨格、筋肉を理解し描けるようになる			
12回	顔のパーツ部分描写			目鼻口を拡大描写し描けるようになる			
13回	お互いの顔			クラスメイトの顔を的確に描けるようになる			
14回	自画像			自画像を的確に描けるようになる			
15回	補強課題			その他、補強すべき描写力を養う課題を描く			